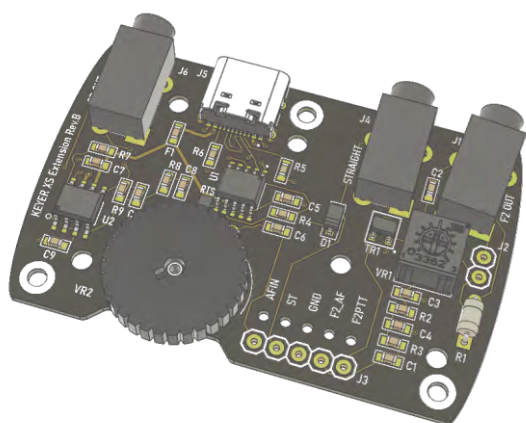


KEYER XS Plus (拡張ボード)



KEYER XS Plus は、KEYER XS に重ねて使用する拡張ボードです。以下の4つの機能を利用できます。

- ◆ スピーカアンプ (LM4890、音量ボリューム付き)
- ◆ PC連携キーイング (ZLOG等の DTR キーイングに対応)
- ◆ F2 拡張出力 (FM 機での CW トーン送信)
- ◆ ストレートキー入力



蛸蛸俱樂部(gejigeji.com)

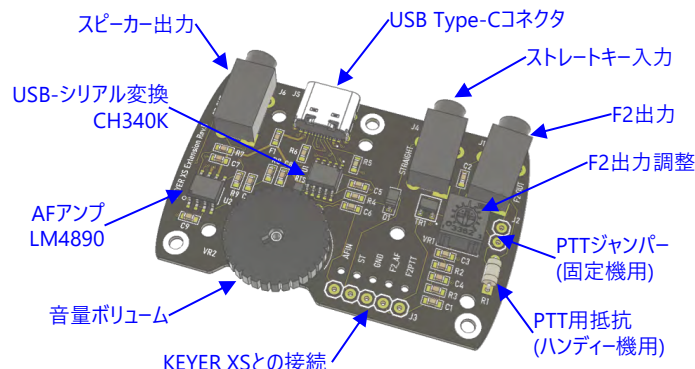
お問い合わせは、ホームページの問合せフォームをご利用ください。

KEYER XS Plus 詳細

本説明書は概要のみを記載しております。詳細な組立方法、使用方法は下記ページをご参照ください。

<https://www.gejigeji.com/>

製品一覧からKEYER XS Plusのページを参照してください。



注意: AFアンプは、USBからの給電で動作します。KEYER XSのCR2032では電流容量が足りないため、使用できません。

補足・注意事項等

- 作業する際は、火傷、怪我等に注意してください。
- 小さなお子さんの手の届かないところで保管してください。
- 小さなお子さんが作成する場合、保護者の方と一緒に作業してください。
- 本品は金属に触れるとショートします。絶縁テープを貼り付ける等してショートを防止してください。
- 切ったリード線等で怪我をしないように注意してください。
- 無線機に接続する際は、無線機の取扱説明書を参照し、間違いがないように接続してください。当クラブでは、本装置による無線機等への影響について、一切責任を負いません。
- お問い合わせ等は、ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。

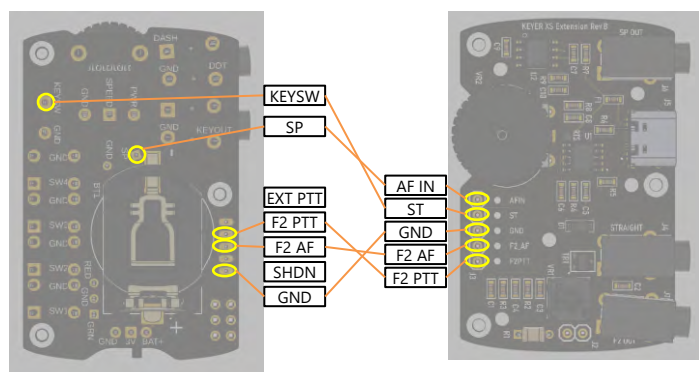
蛸蛸俱樂部 <https://www.gejigeji.com/>

組立手順

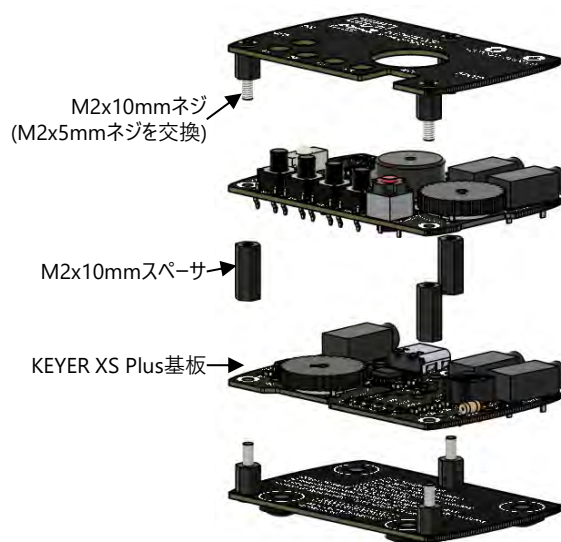
① 基板の半田付け: 下記の部品を背の低い順に取り付けていきます。

部品番号	部品	備考
-	基板 (チップ部品実装済み)	KEYER XS Plus
R1	PTT用抵抗 (1/6W) スタンダード 2.2kΩ (赤赤赤金) アイコム 33kΩ (橙橙橙金)	固定機やモービル機などPTTとMIC端子が分離しているものは、抵抗は取付不要。
VR1	半固定ボリューム 3362P 500Ω	左から30%ぐらいに調整
VR2	ボリューム RV100F	
J1, J4, J6	3.5mmコネクタ ST-005-G	
J3	KEYER XS 接続端子 ジャンパー線 (6cm x 5本)	KEYER XS基板と接続
J2	固定機用ジャンパー (部品は含まれません)	固定機に接続するときに、3.5mmジャックの2番目のピンをPTTに接続するときに接続します。
	ネジ M2x10mm (3個)	
	スペーサ M2x10mm (3個)	

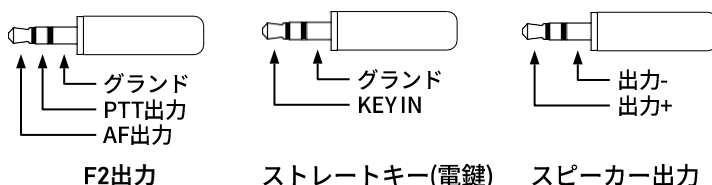
② KEYER XSとの接続: ジャンパー線で下記の端子間を接続します。



③ KEYER XSとPlus基板の取り付け



④ 下記のように接続します。



F2出力: 固定機やモービル機で、PTTとMIC端子が分かれている場合は、AF出力とPTT出力を接続します。ハンディー機は、AF出力のみを接続します。AF出力は、半固定ボリュームで調整します。通常、左から30%ぐらいに調整します。